

# うるま市庁舎基本設計について



南側（かねひで側）から見た新庁舎の外観イメージ

今後のうるま市のまちづくりの拠点となる統合庁舎の建設に向け、「うるま市庁舎基本設計報告書」がまとまりましたので、新しい庁舎の計画概要等についてお知らせいたします。

## ■新庁舎の計画概要

### 【建設位置】

うるま市みどり町二丁目一番一  
号、他（現本庁舎隣）

### 【建設規模】

地下1階、地上3階建て

【建築面積】4,451.6㎡

【延床面積】13,377.9㎡

### 【建築構造】

鉄筋コンクリート造、鉄骨造

【高さ】17m

### 【配置予定の部署】

市民課や国民健康保険課、税関係、福祉関係など、市民の皆様の利用頻度が高い窓口機能を有する部署を中心に配置する計画となっています。

## ■新庁舎の主な特徴

### アプローチしやすい庁舎

庁舎外周に回廊を配置して、東西南北に出入口を設け、どこからでも入りやすい計画となっています。また、利用者の利便性を考慮して地下や南側入口近くに駐車場を配置するとともに、地下から上階までの移動がスムーズに行えるよ

## 市民のための空間

う出入口近くにエレベーターを設け、利用者の動線に配慮した計画となっています。

屋内と屋外に隣接して市民スペースを設けて、市民の交流が図れる空間を計画するとともに、市民が気軽に集い、憩える場所として、屋外広場の隣にカフェの整備を計画します。



屋外市民スペースのイメージ

## 立体的な緑の創出

隣接公園や街路樹などの庁舎周辺の緑と共に屋上庭園、各階に植栽等を設け、立体的に緑が楽しめる周辺環境と一体となった緑豊かな庁舎として計画します。

## 環境性能の向上

太陽光、雨水、井水などの自然エネルギーの活用、また、屋上緑化などにより熱負荷を低減することで建物全体の省エネルギー化を図る計画とします。

## 防災活動拠点としての庁舎

建物の安全性を考慮して、免震構造（建物の揺れを低減する装置）の採用を計画し、災害時の災害復興活動拠点として速やかに始動できる安全な庁舎として計画します。

## ■今後のスケジュール

平成24年度 実施設計

平成25～26年度 建設工事

『うるま市庁舎基本設計報告書（概要版）』を市ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。また、今月12日まで同報告書に対するパブリックコメント（意見募集）を行っております（広報9月号参照）。多くの皆様のご意見をお待ちしております。

—お問い合わせ—

庁舎建設室 ☎973-5062